

(公財)後藤・安田記念東京都市研究所
第 32 回『都市問題』公開講座

どう処理する、震災廃棄物

2012 年 6 月 9 日(土)13:30~16:30

[日本プレスセンター](#) 10 階ホール

(〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1)

<基調講演>

山本 正徳 氏 (宮古市長)

<パネルディスカッション>

池田 こみち 氏 (環境総合研究所副所長)

木村 尊彦 氏 (東京都環境局廃棄物対策部長)

森口 祐一 氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)

谷田部 雅嗣 氏 (NHK解説委員)

新藤 宗幸 氏 (後藤・安田記念東京都市研究所研究担当常務理事) <司会>

参加費：無料

参加申込み：後藤・安田記念東京都市研究所ホームページ (<http://www.timr.or.jp>) からお申込み
ください。

申込み期限：2012 年 6 月 6 日 (水)

※満席となりしだい受付を終了しますので、お早めにお申込みください。

問合せ先：後藤・安田記念東京都市研究所 研究室 TEL：03-3591-1261

『都市問題』公開講座は、公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所(旧・財団法人東京市政調査会)の発行する月刊誌『都市問題』の特集などから時宜に適ったテーマを選び開催しています。

第 32 回は次のような趣旨により、「どう処理する、震災廃棄物」をテーマとして開催いたします。多数の方々のご参加をお待ちしております。

【開催趣旨】

2011 年 3 月 11 日の東日本大震災によって、被災地に積み上がった「震災廃棄物」。その圧倒的な物量もさる事ながら、アスベスト・PCB などの有害物質および福島第一原発事故により飛散した放射性物質の混入・付着が、その処理を極めて困難なものにしている。政府は、広域処理の方針を前面に打ち出し、2013 年度末までの処理完了を目指す。先行きは不透明である。本講座では、被災地の「復興」のために避けて通れない震災廃棄物の処理をいかに進めていくべきか、その方策について考える。